

施工・取扱のご案内

3ホールリム付け式バス混合水栓

この度は、ハンスグローエ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。

このご案内には保証書が付いていますので、別冊の取扱説明書 / 施工説明書([EN]Instructions for use/assembly instructions)と共に大切に保管してください。

※ 別冊の取扱説明書 / 施工説明書の内容で不明な部分がありましたら、本冊子に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。誤った作業をすると、怪我、部品の破損、漏水など、傷害や物的損害が発生する可能性があります。また製品の保証を受けられない場合がありますのでご注意ください。

別冊の取扱説明書/施工説明書(Instructions for use/assembly instructions)には以下のようにそれぞれの目的に応じてアイコンが記されています。当マニュアルでも同アイコンでそれぞれ案内いたします。

 使い方 OPERATION	 お手入れ方法 CLEANING	 施工方法 ASSEMBLY	 調整方法 ADJUSTMENT
 スペアパーツ SPARE PARTS	 酢酸入りのシリコンは使用しないこと Do not use silicone containing acetic acid!		

工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

MONT&BEDIEU
3-hole rim mounted bath mixer

20225040-001

hansgrohe

この度は、ハンスグローエ社の製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

製造には万全を期しておりますが、万が一取り付けから2年以内に、構造上の欠陥、材質不良、製造上の欠陥により、使用不能もしくは有用性が著しく損なわれた製品については、すべて無料で当社の判断により修理もしくは交換させていただきます。修理の試みまたは交換が繰り返されることがありますので、あらかじめご了承ください。

保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。あらかじめご了承ください。

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------------|
| 1. 取付及び施工上の不注意や過失による不具合 | 9. 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変、 |
| 2. 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合 | 公害、気象条件および環境条件による不具合 |
| 3. 弊社指定外部部品使用による不具合 | 10. 強い腐食性の空気環境(海岸付近、温泉地など)に |
| 4. 化学的、電気化学的または外部ノイズ等による電気的影響に起因する不具合 | 起因する不具合 |
| 5. 適切な使用・維持管理がなされなかったことによる不具合 | 11. 取付後の設置場所移動や分解等による不具合 |
| 6. 落下や強い衝撃が加わったことによる不具合 | 12. 配管内のゴミや砂、赤さびの流入・付着や水あか固着 |
| 7. 経年劣化や部品消耗、不適切なお手入れによる不具合 | による消耗部品の消耗や不具合 |
| 8. 不当な修理や改造による不具合 | 13. 温泉水・中水・飲料不可な井戸水、水道法に定められた |
| | 飲料水水质基準不適合水使用による不具合 |
| | 14. 本書の提示がない場合、また、取付日・お客様・取扱店の欄に記載がない場合 |






ハンスグローエ ジャパン株式会社

http://www.hansgrohe.co.jp
メールアドレス: ts@hansgrohe.co.jp

安全上の注意

- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書兼取扱説明書は、お客様で保管頂くように依頼してください。

記号の説明

 注意!	危険、注意 この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	禁止行為 該当する行為が禁止行為であることを示しています。
	分解禁止 該当する部品の分解が禁止行為であることを示しています。
	接触禁止 該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
	指示 (重要) 該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。





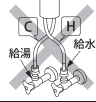
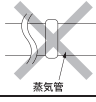




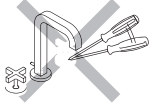


酢酸入りのシリコンは使用しないこと

※ 使用工具はマニュアル内で図示している工具の絵とサイズを予めご確認ください。

例 **SW 22 mm** 工具サイズ: 22mm **SW 3 mm** 工具サイズ: 3mm
工具: 片口または両口スパナ 工具: 六角レンチ (カッコ内数値は締付トルク)

③

必ずお守りください

 注意!	危険、注意 ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。
	禁止行為 湯水を逆に配管しないでください。水側からお湯が出てやけどをすることがあります。 
	技術資料(仕様)記載の温度以上で使用しないでください。水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 
	蒸気管は決して配管しないでください。やけどのおそれがありますので配管時には必ず配管の種類を確認してください。 
	サウナなど高温多湿の場所に施工しないでください。パッキンなどが損傷するおそれがあります。取付場所を確認してください。 
	強い力や衝撃を与えないでください。破損し、水漏れを引き起こすなど、損害発生のおそれがあります。 
	分解禁止 施工説明書に記載された項目以外は、分解、改造しないでください。破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 
	接触禁止 高温の湯を吐水時には吐水口に触れないでください。やけど、けがなどのおそれがあります。 

④

必ずお守りください

指示 (重要)	
漏水の無いよう、施工前に必ず給水栓を閉じてください。	
水栓の破損原因になるおそれがありますので、施工前に必ず給水管のゴミ、砂などを完全に洗い流してください。	
給水、給湯の供給圧力差が大きいと、水栓の破損原因となります。水栓の取付前に、圧力差を調節してください。	
瞬間湯沸かし器をご使用の場合、給湯器の設定温度を使用温度より8~10℃高めに設定してください。吐水量を絞って使用すると、給湯器が着火しない場合があります。水量と設定温度を上げてください。	
施工完了後は、耐圧試験を実施し、水栓または、配管接続部から水漏れがないことを確認してください。配管の耐圧試験時は静水圧にて1.75MPa/分を限度としてください。	

⑤

技術仕様及び取付前のご注意

技術仕様

- 技術仕様（水圧、温度等）に関しては、弊社ホームページ（裏表紙にアドレス記載）から利用製品の承認図をご確認ください。（オリジナルマニュアルに記載の圧力の記述は流動圧となります。）
- 目的の承認図が見当たらない場合や、技術的な質問等がある際なども、弊社ホームページから目的の問合せ先をご確認いただけます。
- 予告なしに製品仕様を変更する場合がございますが、実際の製品の仕様を優先いたします。

取付前に

- 製品の取付前に、給水、給湯管のゴミを、完全に洗い流してください。配管内にゴミが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にゴミが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物・ゴミなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が仕様の最高圧力を超える場合には、市販の減圧弁で推奨圧力の範囲内に減圧してください。
- 給水、給湯はほぼ同圧（0.1MPa以内）にして供給してください。特に、電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給湯圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。また、サーモスタットの不具合の原因となります。供給圧力差に起因する不具合については、製品保証の対象外となります。
- 水圧の調整や、点検作業を容易にするため、別途止水栓をご用意ください。**点検口を必ず設けてください。**
- 梱包内に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

スเปアパーツ SPARE PARTS

SPARE PARTSのアイコンのあるページにて製品毎のスぺアパーツをご確認いただけます。


弊社HPからもご確認いただけます。合わせてご利用ください。

<http://www.hansgrohe.co.jp>

⑥

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に、一度ご確認のうえ、それでも直らない場合は、取付販売店、又は弊社テクニカルカスタマーサービス、最寄りの弊社アフターサービス会社までご連絡ください。詳しくは後述のアフターサービスをご覧ください。

 決められた項目以外は、分解、改造しないでください。破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。

修理を依頼される前に

症状	ここをお調べください	処置の仕方
水が止まらない	ハンドルは止水位置になっていますか。	ハンドルを止水位置にしてください。
	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。修理を依頼してください。
水が出ない	止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。キャビネット内に保管した物があたって、止水栓が動くことがあります。
	エアレーターあるいは、ストレーナーが詰まっていますか。	エアレーターの清掃をしてください。
	給水圧が不足していませんか。	給水圧、給湯圧を製品の作動圧内に調整してください。
水しが出ない	湯水側の止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。
湯しが出ない	水側の止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
ハンドルの動きが悪い	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。修理を依頼してください。
ハンドルが重くなった	—	お使い始めに比べ、使用しているうちに、ハンドルが重く感じられるようになります場合があります。これは内部部品のなじみによるものであり、故障ではありません。

⑦

アフターサービス

保証書（2ページが保証書となっています）

- 製品は保証書の内容にしたがって保証されています。取付日、お客様名、取付店名が記入してあることを確認してください。
- 製品の保証期間は取付日から2年間です。
※別紙の取扱説明書/施工説明書あるいは製品箱に記載の「5 YEARS WARRANTY」は弊社では適応しておりませんので、予めご了承ください。

補修部品の供給期間

補修部品の供給期間は、製品の製造中止から10年間です。

保証について

- 保証期間中は、規定にしたがって修理をさせていただきます。保証期間内でも有償修理となる場合があります。
- 保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有償にて修理をさせていただきます。

※弊社の保証規定は弊社ホームページにてご確認ください。

消耗部品の交換

消耗部品（カートリッジ、パッキン等）が劣化すると、水漏れの原因となります。該当部品の交換により不具合は解消されます。

修理費用の内訳

修理費用は、出張作業費 + 部品代 + 部品手配費 + 交通費で構成されています。

修理を依頼されるときは

- 修理依頼先
＜保証期間内＞
ハンスグローエジャパン（株） 下記お問い合わせ先まで
＜保証期間外＞
お近くの弊社アフターサービス会社
（連絡先は弊社ホームページをご覧ください。 <http://www.hansgrohe.co.jp>）
または、ハンスグローエジャパン(株) 下記お問い合わせ先まで

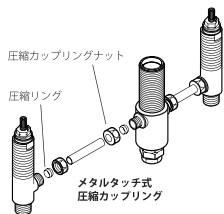
- ご連絡いただきたい内容
- | | | |
|------------|---------------|----------|
| 1. 品番 (8桁) | 2. 品名 | 3. 取付け年数 |
| 4. 不具合の状況 | 5. 住所、氏名、電話番号 | |

ご不明な点がございましたら、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまでお問い合わせください。

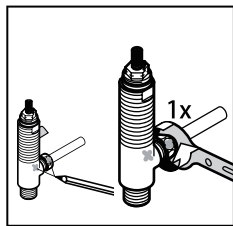
お問い合わせ先（テクニカルカスタマーサービス）
メールアドレス： ts@hansgrohe.co.jp

⑧

スパウト埋込部とバルブ埋込部の接続



	指示 (重要) 接続用銅管は、必要に応じて 切断して短縮できます。
	危険 (注意) 漏水のおそれがありますので、 確実に接続してください。

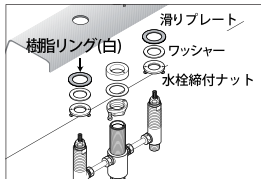


接続用銅管に圧縮カップリングナット、圧縮リングを通し、バルブハウジング (左右)、スパウトハウジング (中央) に接続します。
締込みの際は、あたりがあるまで銅管を各ハウジングの奥まで差し込み、手締めにて強く締付けてください。

圧縮カップリングナット及び、バルブハウジングに締込み回転数分かるように印を付けてください。バルブハウジングを固定した状態にて、圧縮カップリングナットを印の位置からスパナを使用して1回転締付けてください。メタルタッチ式ですので、十分注意を払って締込んでください。

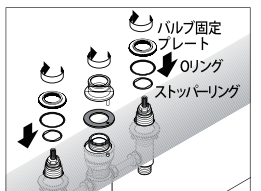
	危険 (注意) 漏水の原因となりますので、接続用銅管が曲がらないように、必ず水平に接続できていることを確認ください。
--	---------------------------------------------------------------

浴槽リムへの埋込部の取付



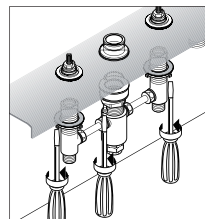
滑りプレート、ワッシャー、水栓締付ナットをスパウトハウジングと両サイドのバルブハウジングに奥までねじ込んで仮付けし、取付面下部より水栓取付穴に通します。各部品の順序を間違えないようにご注意ください。

	指示 (重要) 白の樹脂製リングは、取付面の浴槽リム厚が15mm以上 の場合は、取り外してもかまいません。
--	-------------------------------------------------------------



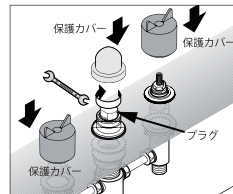
ストッパーリングを取付面の浴槽リム上部より、それぞれ左右のバルブハウジングの切り欠きに合わせて取り付けます。O-リングをそれぞれのバルブ固定プレートに取り付けて、ストッパーリングにあたるまで確実にねじ込みます。中央のスパウトハウジングには、浴槽リム上部よりスパウト受け金具とシートパッキンを奥まで取付けます。スパウト受け金具の固定ピンを、浴槽リムの穴に必ず通してください。吐水口ゆるみの原因になります。

⑨



浴槽リム下部より、各ハウジングの水栓締付ナットを手でできる限り強く締付けてください。
水栓締付ナットの固定ネジを、**ドライバー** で締付けます。
ここまでの取付作業が完了しましたら、湯水サプライ管を接続できます。

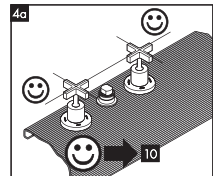
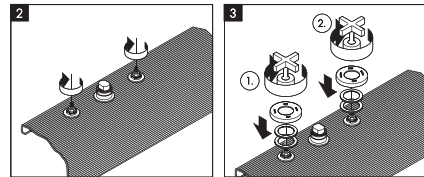
	指示 (重要) 正面向かって左側が「お湯」、 右側が「水」ですので、間違い のないように接続ください。
--	--------------------------------------------------------------



プラグをスパウトハウジングに取り付けた後、耐圧試験が可能になります。
接続部等にもれがないか確認してください。

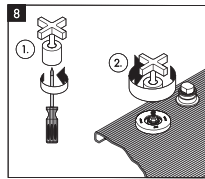
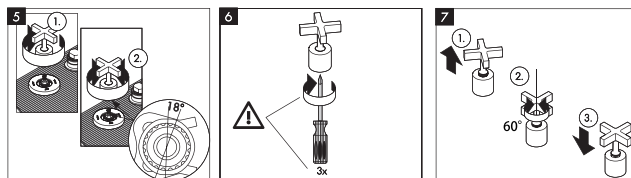
化粧部を取り付けるまでの間は、保護カバー取付けておいてください。
湯水サプライ管を接続後、スパウトハウジング下部のプラグを外して、配管内の清掃をします。

化粧部の取付 クロスハンドルの製品



・元栓を開め、保護カバーを取り外します。
・ハンドルのローゼットを取付け、ハンドルの向きに気をつけてハンドルを取り付けます。
ハンドルのローゼットは給水用給湯用の違いに気をつけてください。

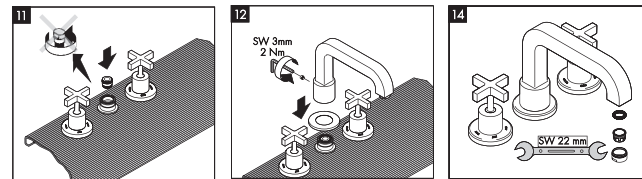
⑩



ハンドルの向きが合わない場合は、差し込む位置を調整します。
ハンドルの取付角度は18度さざみです。

微調整が難しい場合は、
ハンドルの内側のネジを緩め(3回転)、ハンドルを浮かせて調整が可能です。

位置調整後はハンドル内側のネジを締めます。
ハンドルを取り付け、ハンドルの向きを確認します。



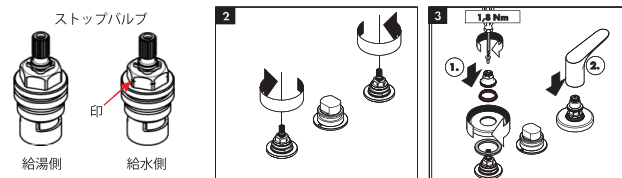
スパウトの保護プラグを取り外します。
スパウトのアダプタを忘れずに取り付け、スパウトを取り付けます。

背面のイモネジを締めて固定します。

スパウト先端のエアレーターを取り外し、吐水させ、
配管内のゴミなどを出して再度エアレーターを取り付けます。

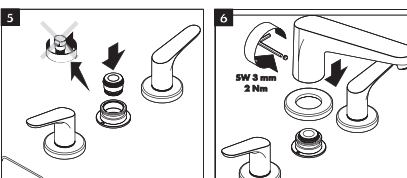
⑪

化粧部の取付 レバーハンドルの製品



製品と同梱のストップバルブと取り替えてください。
給水側には、ストップバルブのスパナ掛け部に印のあるものを使用します。

ハンドル用エスキャッション、固定セットを取り付けます。
ハンドルを向きに気をつけて取り付けます。
カラーリングは、給水用、給湯用の違いに注意してください。



スパウトの保護プラグを取り外します。
スパウトのアダプタを忘れずに取り付け、スパウトを取り付けます。

背面のイモネジを締めて固定します。

スパウト先端のエアレーターを取り外し、吐水させ、
配管内のゴミなどを出して再度エアレーターを取り付けます。

⑫

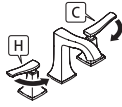


使い方 OPERATION

OPERATIONのアイコンのあるページに製品の絵で、ハンドル操作方法を表しております。

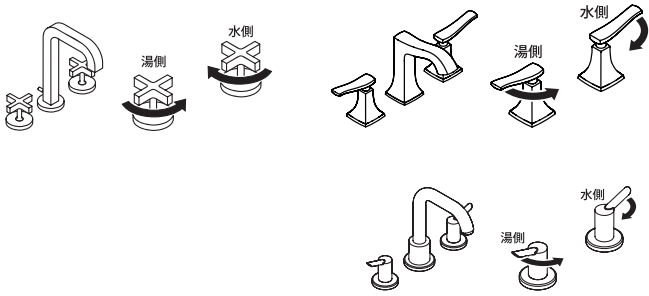
快適にご使用いただくために、以下のことをお守りください。

- ハンドルのゆっくり操作してください。
速く操作しますと、抵抗がかり、ハンドルが重く感じられる場合があります。
- 給湯温度を確かめて水を出してください。
高温のお湯が出て、やけどをするおそれがあります。
高温のお湯を出しているときは、スパウトに触れないでください。
高温のお湯を使用した後は、しばらく水を流してスパウトを冷却してください。



水（湯）を出す、止める / 混合水の温度調節のしかた

- 左右のハンドルの開く量によって、水量と、吐水口からの混合水の温度の調節をします。
- 左のハンドルを開くとお湯の量が増えます。
- 右のハンドルを開くと水の量が増えます。



13



お手入れ方法 CLEANING

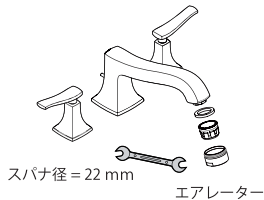
エアレーターの清掃

エアレーターキャップを緩め、エアレーターを取出し清掃してください。
(ブラシを使用することで汚れを落としやすくなります。)
製品により、キャップをスパナ (一般工具) にて緩めるものと、手で緩めるものがあります。
再取付の際には、パッキンを忘れずに取り付けてください。



指示 (重要)

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。



14



お手入れ方法 CLEANING

損傷や、器具の不具合を防ぐため、お手入れにあたっては、次の点にご注意ください。
不適切な取扱いによって発生した損傷は、製品保証の対象にはなりません。

- 酸性洗剤、塩素漂白剤を含有する洗剤はメッキを侵しますので、絶対に使用しないでください。
- 水栓の表面を傷つけるようなものは絶対に使用しないでください。
 - ・クレンザーや磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
 - ・研磨剤、スポンジパッド、マイクロファイバー布、化学スポンジなど研磨を目的とした洗剤や用具
- スプレー洗剤を使用する場合、洗剤溶液を直接水栓に噴きつけず、やわらかい布やスポンジなどに噴きつけて使用してください。
- 洗剤を使ってお手入れをした後は、十分に洗い流し、水栓に付着している洗剤を残らず取り除いてください。

15

認証状況

公益社団法人日本水道協会での認可状況 (認証登録番号) は次の通りです。
弊社製品の型式 (品番) は通常上 5 桁で登録されています。

認証登録番号	型式番号				
C-463 浸出対象外	39436	71300	71747		

製品の箱に hansgrohe 自己認証シールが貼ってあるものは、他の認証機関で登録済みの品番であっても、該当機関の認証製品とは一切関係ありません。

16